

校訓
自主 向学 敬愛

中高江中



薩摩川内市立高江中学校
〒895-0131 薩摩川内市
高江町654番地1
Tel 0996-27-2003
Fax 0996-27-2065
平成27年5月号

「孤高の人であれ！」

月日の経つのは本当に早いもので、本校在職も三年目になります。一昨年度の全校朝会で、本校生徒の真面目で、素直で、勤勉で、誠実な姿に感銘し、小規模校の本校を卒業し高校という大きな集団の中で過ごすときの姿勢を慮(おも)んばか)つて、「孤高の人であつてほしい」という話をしました。

私がまだ中学生か高校生だった頃、「赤信号、みんな渡れば怖くない。」といったジョークが流行ったことがあります。実に無責任なジョークですが、以前、社会心理学を扱ったテレビ番組で似たような現象の説明を視聴したことがあります。内容については詳しく覚えていないのですが、そのときの印象が、人間は、個人としての行動するときと集団の中の一員としての行動するときとは、かなり違う場合があるんだなあとということでした。無秩序な集団の中では、とかく人間は「安き(安直)」に流されてしまいがちです。私は、生徒たちにそういうなつてほしくないと思います。

「安き」に流されないためには、何が正しく何が悪いのか、どう振る舞うことが適切でどう振る舞うことが不適切か、他人の言動をどう受け止めてどう対処するか、等々、確かな判断力が必要になります。

更に、確かな判断力に身に付けるためには、確かな知識と確かな分別(ふんべつ)が必要になります。今、本校では、確かな判断力のための確かな知識と確かな分別を身に付けるよう、生徒たちは学校生活を送っています。

「孤高の人」と言っても、自分が信じる正しいと思うことを、他者の反対を押し切って貫くような人になつてほしいとは思っています。それでは単なる独善(どくぜん)になつてしまします。独善では他者を十分に納得させることはできず、社会性が欠落してしまします。

確かな知識と確かな分別による確かな判断力で、他者の気持ちの思いやりながら、穏やかに他者と接し、自分を含めた社会が望ましい方向へ進むことを願いながら、誠実に日々を送つていく人になつてほしいと思います。

このことは、正(まさ)しく本校の校訓「向学 自主 敬愛」に繋(つな)がると信じています。

梅雨期を前に、読書のすすめ

「上役の心得」と萩生徂徠(おぎゆうれい)に心を惹(ひ)かれ、江戸時代を舞台にした歴史小説を読むようになったことを、昨年度の五月号で記載しましたところ、それを読まれた峰山コミュニティの伯泰英の「交代寄合伊那衆異聞」という同じく江戸時代末期の歴史小説一〇余巻を戴きました。

佐伯泰英氏の歴史小説は大好きでしたので、瞬(ゆ)く間に読破してしまいました。

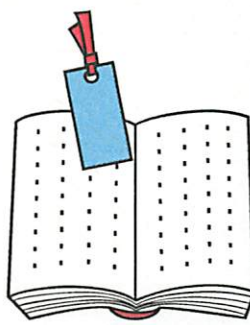
あれから一年。また皆さんに梅雨期の読書を勧める時期がやってきました。

実のところ、最近読んだ趣味の本と言え、女房が手に入れたタキイのカタログ冊子だけで皆さんに読書を勧める立場にいない自分に、少し恥(は)ずかしい気がします。しかし、ものは考えようです。これを期に本屋通いをし、面白い本をさがそうと思

これからやってくる陰鬱(いんうつ)な梅雨。本の中では、抜けるような青空が広がっています。時間を見つけて、家族で読書を楽しむのもいいものです。

秋の夜長の読書もお勧めですが、梅雨期の読書もお勧めします。

もちろん、自分自身にも勧めたいと思います。



高江インター付近交差点での立哨指導について(その後)

高江インター付近交差点での立哨指導は、現在でも続けています。

最近では、私のほか、徳田峰山コミセン会長、峯元主任児童委員、道上峰山小学校校長、日高峰山PTA会長、九電職員が毎朝立っています。そして、時々、井手上久見崎駐在さんも立ってくださいます。

毎朝そこを通行される方々も私たちに馴染まれたのか、気持ちのよいあ

いさつを返してください。車両も増えてきました。お陰で、私にとりましては、毎朝がとても楽しいです。

私はきっかり一時間を目処にカウンターを持つて通行車両を数えています。さて、そこで質問。これまで、カウンタした通行車両数は何台でしたか。(答えは、紙面末尾にあります。)

シカクマメの苗(無料)があります。欲しい方は、御連絡ください。併せて、本校生徒会による種子販売への御協力を、今年もとうぞよろしく願います。

《シカクマメを御存知ない方へ》

一昨年度より本校では校舎のグリーンカーテンとしてシカクマメを栽培しています。朝顔やニガウリ等の葉が、夏の途中から黄色くなり落ちてしまいうのに比べ、シカクマメの葉は、いつまでも緑の葉を残しています。栽培も簡単です。実も食べられます。花もかわいいです。

答え：四十五日間で七、一六九台でした。一日平均六〇四台ということになります。

第69回開校記念マラソン大会 PTA総会・家庭教育学級開級式

4月28日(火)、「学校応援団」の方々、保護者や地域の方など大勢の方に交通安全指導や応援等の御協力をいただき、生徒たちは、それぞれが懸命



の走りを見せました。応援の方々から「中学生から元気もらいました。」という声も聞かれました。応援・御協力ありがとうございました。

午後には、PTA総会が行われ、新体制が下記のように決まりました。今年度は、3kmロードレースへの応援、協力と各種PTA研修会に全員参加し、子どもたちを見守りながら取り組むPTA活動に力を入れます。その取組を中心に11月14日の市PTA研究大会で取組を発表します。保護者の皆様の御協力をお願いいたします。

「家庭教育学級」開級式では、久見崎の井手上駐在所長に管内の青少年の問題行動等について、またネットや携帯電話等に関わるトラブル防止等について講話をしていただきました。

◆ 平成27年度PTA役員名簿

PTA 会長		田邑俊和 (3年)	
副会長		小田原弘一 (2年)	
副会長		樗木美須江 (1年)	
総務部		生活保体部	文化事業部
長)小田原弘一 (2年)		長)東 健二 (1年)	長)有馬 隆 (3年)
副)樗木美須江 (1年)		副)家村美和 (2年)	副)渡邊由美 (3年)
家庭教育学級長		松田美子 (1年)	

◆ 平成27年度PTA活動テーマ

全員参加で活動の充実と活性化を図り、
会員相互の資質向上に努めよう！

◆ PTA活動主な努力点

「早寝・早起き・朝ごはん」
「笑顔であいさつ・お手伝い」
「横断後、にこっと笑顔でお礼」
「ノーテレビタイム」
「10分×学年+30分以上の宅習時間の確保」

家庭の役目
として

また、学校長が「学校原子力防災訓練」について触れ、避難時の「保護者引き渡しカードに記入されていない方へは引き渡しができない」ことについての説明がありました。御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

一日遠足

4月24日(金)、維新ふるさと館、南日本放送、石橋記念公園(鹿児島市)にバスで行きました。

今年度は、3年サイクル『鹿児島市郊外/鹿児島市内/薩摩川内市内』実施の2年目でした。

本校区にある江之口橋を建造した岩永三五郎氏についてや鹿児島の歴史についても学習しました。今後のふるさと・コミュニケーション科の学習等に生かしていただく予定です。また、放送局の見学等も貴重な体験となり、公園では大いに遊び、親睦を深めることができました。



第1回フラワータイム

7日(木)、今年も「学校応援団」の方々と一緒に花の苗植えを行いました。マリゴールドやポチュラカ等を鉢や花壇に植えました。きれいな花を咲かせることを願い、皆で手入れをがんばります。



1年生集団宿泊学習

11日(月)～12日(火)にかけ、市少年自然の家で学習しました。天候が心配されましたが、チームワークゲームや野外炊飯等に楽しく取り組み、お互いの良さを再発見しました。



3年生福祉体験学習

12日(火)、わかまつ園にお世話になりました。入所の方と一緒に食事やレクレーション等を楽しみに行い、交流や親睦を図ることができました。貴重な体験となりました。わかまつ園の皆さん、ありがとうございました。



上級学校説明会

20日(水)、21日(木)に10校の高校の先生から、各学校・学科の特色等について分かりやすく紹介されました。全員、真剣な表情で聞いていました。今後の進路選択等に役立てることを期待しています。



6月の主な行事予定

日 曜	学 校 行 事 等
1 月	薩摩川内いじめのない学校づくりの日 ALT 来校, SSW 来校 校区小中一貫教育研究会
2 火	生徒集会, ALT 来校
3 水	生徒総会
4 木	校内スピーチ大会
5 金	SL 来校
8 月	全校朝会(地区中体連総体推薦式) SSW 来校
9 火	地区中体連総体卓球競技(～10)
12 金	3km ロードレース, SL, ALT 来校
15 月	SSW 来校, 3km ロードレース予備日(夜時)
16 火	生徒集会
17 水	テスト前部活動停止(～25) ALT 来校(～19) 生徒会種子販売説明会
19 金	SL, 高江不思議発見(1年)
22 月	小中合同職員会議, SSW, ALT 来校
23 火	全校朝会, ALT 来校
24 水	期末テスト(～26)
26 金	生徒会専門部会, SL 来校
29 月	SSW 来校
30 火	生徒集会, 地区特別支援教育研究会(本校会場)

交通安全・事故防止に向けて

もうすぐ、雨が多い時期となります。これまで交通安全教室や各学級で担任から機会あるごとに交通安全、事故防止についての話をしておりますが事故はいつ起こるかわかりません。学校でも継続して指導をいたしますが、ご家庭におかれましても、注意を促していただきますようお願い申し上げます。